

平成28年度秋季特別展

版木

刻みこまれた信仰世界

元興寺

(法輪館 特別展示室)

奈良市中院町11
☎ 0742-23-1377

時間 午前9時から午後5時まで (入山は午後4時半まで)
入館料 元興寺拝観料に含みます

(大人600円、中高生300円、小学生100円)

10
・
22
[土] | 11
・
13
[日]

毘沙門天像 (信貴山朝護孫子寺蔵) 拓本

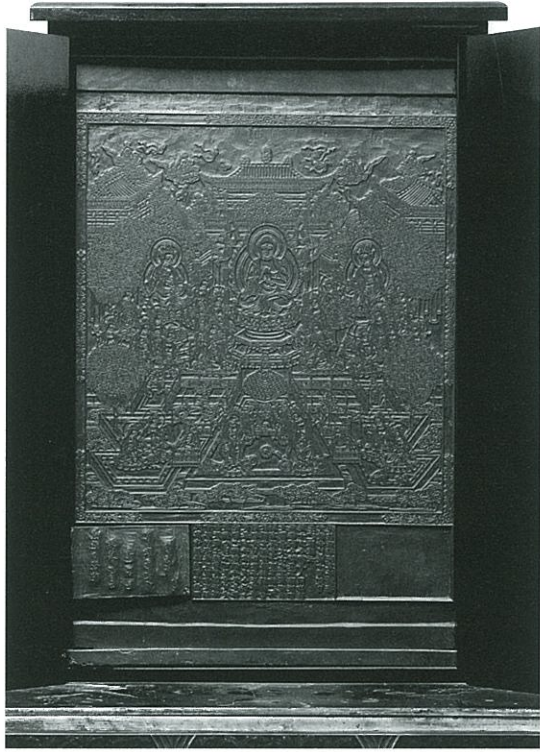
主催 真言律宗 元興寺 公益財団法人 元興寺文化財研究所

版木



刻みこまれた信仰世界

尊覚開版智光曼荼羅版木（阿弥陀寺蔵）



尊覚開版本智光曼荼羅（元興寺蔵）



版木とは木版用の板のことです。摺写・印捺によって同じものを多く作ることができると、お経の刊行や、お札・お守りの制作など、仏の教えを広める様々な場面で用いられてきました。版木は、社会に根付いた信仰の実態を知る上で欠かせない仏教文化財です。

本特別展では、主に奈良県内所在の版木やその拓本、摺物を展示し、版木そのものの特質、刻まれた内容からわかる信仰の姿など、仏教文化の深層を紹介します。

共演！極楽を描いた浄土曼荼羅

・異相智光曼陀羅版木（檀王法林寺蔵）

・當麻曼荼羅版木（當麻寺中之坊蔵） ほか

庶民の切実な願い：いろいろなお札大集合

・怨敵退散、盗賊除、猫像、宇賀神像

・牛玉宝印、大般若経転読札、鍾馗札 ほか

ムラやマチにも！版木のある生活

・牛像（田原本町矢部自治会蔵）

・陀羅尼助印（大日寺蔵） ほか



猫像版木（喜蔵院蔵）

拓本

罽紙版木（信貴山奥之院蔵）拓本 ※文字は合成

— 講演会のお知らせ —

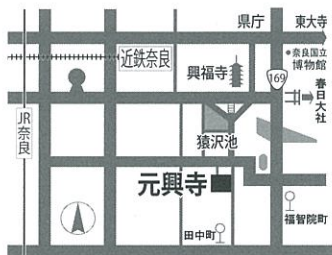
「仏教版画—イメージの形成と伝播—」

講師：内田 啓一氏(早稲田大学教授)

11.3
[木・祝]

14:00-15:30
【開場 13:30】
先着 100名(申込不要)

於 元興寺禅室



〒630-8392 奈良市中院町 11
☎ 0742-23-1377

- ・近鉄奈良駅から徒歩 約15分 タクシー約5分
- ・JR奈良駅から徒歩 約20分 タクシー約5分
- ・奈良交通 市内循環(黄色いバス)
- 「田中町(ならまち南口)」バス停から徒歩 約5分

公益財団法人

角大師版木（喜蔵院蔵）拓本

